

# 産業技術総合研究所 ナノチューブ応用研究センター

## 平成26年度 研究ユニット評価委員会 議事要旨

1. 日時：平成26年7月1日（月） 12:30～17:50

2. 場所：独立行政法人 産業技術総合研究所 つくばセンター 中央第5事業所  
5-2棟 第3・4会議室

### 3. 議事

- (1) 開会挨拶 島田 広道 理事／評価部 部長
- (2) 委員紹介、資料確認 平栗 洋一 評価部 研究評価推進室 総括主幹
- (3) 研究ユニット評価 - 基本的考え方及び実施方法・方法 - 遠藤 秀典 評価部 次長
- (4) ユニットによる説明（質疑含む）（議事進行：水谷 孝 評価委員長）  
飯嶋 澄男 研究センター長 他
- (5) 総合討論・委員討議・講評（議事進行：水谷 孝 評価委員長）
- (6) 閉会挨拶 島田 広道 理事／評価部 部長

### 4. 議事概要

#### (1) 研究ユニット評価概要説明

資料4に基づき、評価部より研究ユニット評価の概要について説明が行われた。

#### (2) ナノチューブ応用研究センターの説明と質疑応答

資料5及び研究センターからの説明資料に基づき、「研究ユニット全体のシナリオ・ロードマップ」「ユニット戦略課題」「イノベーション推進の取り組み」「研究ユニット運営の取り組み」について説明が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。

「研究ユニット全体のシナリオ・ロードマップ」に関しては、主にH26年度終了時までのアウトカムの目標について質疑が行われた。「ユニット戦略課題」に関しては、具体的なカーボンナノチューブの生産目標や安全性、今後の展望等について、質疑が行われた。「イノベーション推進の取り組み」に関しては、イノベーションを社会にどう広めていくか、技術伝達の推進について質疑が行われた。「研究ユニット運営の取り組み」に関しては、人材育成について質疑応答が行われた。

#### (3) 全体を通しての質疑応答

第3期中期目標達成状況を含むナノチューブ応用研究センターの説明全般について総合討論が行われた。企業との連携、実用化までの道のりに関して質疑が行われた。

#### (4) 委員討議

今回の評価に関して、評価委員による討議が行われた。

#### (5) 講評

評価委員長はじめ外部評価委員より実施者に対する講評が行われた。

### 5. 出席者

#### [外部評価委員]

水谷 孝	中部大学 総合学術研究院 客員教授（評価委員長）
亀井 信一	株式会社三菱総合研究所 人間・生活研究本部 本部長
丸山 茂夫	東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻 教授
村山 英樹	株式会社三菱化学科学技術研究センター 取締役社長

[内部評価委員]

阿部 修治 評価部 首席評価役  
永壽 伴章 評価部 首席評価役

[研究ユニット：ナノチューブ応用研究センター]

飯島 澄男 研究センター長  
湯村 守雄 副研究センター長  
佐々木 毅 副研究センター長  
末永 和知 首席研究員  
畠 賢治 首席研究員  
岡崎 俊也 高度機能 CNT チーム長  
越野 雅至 カーボン計測評価チーム長  
Don Futaba スーパーグロース CNT チーム長  
斎藤 毅 流動気相成長 CNT チーム長  
長谷川 雅考 グラフェン材料チーム長  
山田 健郎 CNT 用途開発チーム長

[監事]

伊東 一明 監事  
大谷 進 監事

[研究統括・副研究統括・研究企画室長]

金丸 正剛 ナノテクノロジー・材料・製造分野 研究統括  
村山 宣光 ナノテクノロジー・材料・製造分野 副研究統括  
吉田 勝 ナノテクノロジー・材料・製造分野 研究企画室長

[オブザーバー（他研究ユニット）]

山口 智彦 ナノシステム研究部門 研究部門長  
片浦 弘道 ナノシステム研究部門 首席研究員  
清水 敏美 フェロー

[事務局：評価部]

島田 広道 理事／評価部 部長  
遠藤 秀典 次長  
秋道 斉 審議役  
中村 徳幸 審議役  
中田 功一 評価企画室 室長  
山口 政史 評価企画室 主査  
田村 収 研究評価推進室 室長  
平栗 洋一 研究評価推進室 総括主幹  
竹林 良浩 研究評価推進室 主幹  
井上 和也 研究評価推進室 主幹  
大石 晃広 研究評価推進室 主幹  
竹内 圭史 研究評価推進室 総括主幹

水野 耕平 研究評価推進室 総括主幹

6. 配布資料

資料1：議事次第

資料2：出席予定者

資料3：座席表

資料4：研究ユニット評価 第3期中期目標達成状況評価－基本的考え方及び実施内容・方法－

資料5：研究ユニット評価資料

ナノチューブ応用研究センター 研究ユニット説明資料

第3期中期計画達成状況の自己点検用紙（評価委員のみ）

産総研評価情報システム利用ガイド（評価委員のみ）

評価委員メモ用紙（評価委員のみ）